



ALITのジョン・サンティノさん ありがとう

大網白里町の皆さんへ
皆さん、今までどうもありがとう
ございました。この一年間
はとても素晴らしかったです。
友達といっぱい会って、色々な
事を習いました。わたしの大網
白里の思い出はずっと忘れま
せん。いつか、また会いませう。
本当にありがとうございました。

平成20年から本町のALIT
(外国語指導助手)として、
児童・生徒たちに英語を教え
てくれていたジョン・サンテ
イノさんが、7月をもって退
任することとなりました。
最後に本町の皆さんに、お
別れのメッセージをいただい
たので紹介します。

- 予約方法
①、③は8月31日までに電
話・ファクス・町ホームページ
からの電子申請で予約
②はさらに接種を希望する
医療機関へ申し込み
③は各医療機関に申し込み
● 持ち物
・母子手帳(お持ちでない場
合は医療機関から発行される
「予防接種済証」を保管して

また、2期(9~12歳)の
接種を希望する方は、有効性
と安全性が確認されていない
ため、新ワクチンではなく、
従来型のワクチンを接種する
こととなります。
● 問健康介護課健康指導班
☎(72)8321

児童扶養手当・ 特別児童扶養手当の 受給者の届出義務



▲児童扶養手当の現況届

対象者には、必要書類や提出期限等を通知しますので提出してください。また、相談も随時受け付けています。
〈児童扶養手当の現況届〉
現況届は、毎年8月1日から31日までの間に、住所地の市町村へ所得状況や世帯員の状況等を届出するもので、支給の継続に不可欠です。届出がされない、8月分以降の手当が受けられません。支給停止されている場合でも提出しておかないと、その後、所得制限に該当しなくなっても手

予防接種を忘れずに

麻しん風しん予防接種

中学1年生・18歳相当で、
まだ接種を受けていない方は
夏休みにぜひ受けましょう。
なお、麻しん・風しん単独
ワクチンを希望の場合は、問
▼日時 8月3日(月)・11日(火)
28日(金)13時20分~14時10分
※保健センターでの接種を希望する方でこの日程で不都合がある場合は相談ください
②町内協力医療機関(いしだ医院、板倉内科医院、うじはらクリニック、駒込クリニック、佐久間医院、はにや内科、みずほ台クリニック、みどりが丘クリニック、橋本医院)
③町外医療機関(県内定期予防接種相互乗り入れ制度に登録している施設)

当が受けられなくなる場合があります。なお、2年以上届出がないと、時効により支払いを受けられなくなりますので、必ず提出してください。
〈特別児童扶養手当の所得状況届〉
所得状況届は、毎年8月11日から9月10日までの間に、住所地の市町村へ所得や世帯員の状況等を届出するもので、



▲特別児童扶養手当の所得状況届

制限に該当しなくなっても、手当が受けられなくなる場合があります。なお、2年以上届出がないと時効により支払いを受けられなくなりますので、必ず提出してください。
● 予診票(紛失した場合でも①②は保護者同伴であれば当日の会場で記入して受けられます。③は連絡ください)
● 二種混合(破傷風・ジフテリア)
小学6年生で未接種の方が対象です。連絡ください。
● 日本脳炎予防接種
新ワクチンの乾燥細胞培養ワクチンが発売されましたが、厚生労働省は「積極的に勧奨する段階には至っていない」との方針ですので、希望者のみに接種することになります。
平成17年4月2日から平成14年4月1日生まれで、これまで日本脳炎予防接種を受けたことのない子どもと昨年までに1回または2回接種した子どもに対して、保護者が接種を強く希望する場合は連絡ください。



交通事故に注意

6月末現在、東金警察署管内で人身事故が366件(前年比+30件)発生しています。
県内でも国道126号線と128号線沿いは、特に交通事故が懸念されている地域となっています。夏季シーズンを迎え、夏休みで出歩く子どもたちや観光客等による車両の増加が予想されますので、交通事故を防止するためにも、交通ル

問東金警察署 ☎(54)0110



山武郡市代表に「松崎美奈さん・稟ちゃん親子」が選ばれました!

平成21年度親子の良い歯のコンクールの本町代表、松崎さん親子が山武郡市審査会で、山武郡市代表に選ばれました。
親子の良い歯のコンクールは、3歳児健診受診者の中で歯の健康に優れている親子を選出するコンクール。本町での昨年度の3歳児健診受診者341人のうち、ムシ歯の無い子どもは252人で、そのうち歯の健康が優れている親子は21組でした。
今回は、松崎さんが山武郡市代表として、県の審査会へ出場するために書かれた作文をご紹介します。
~我が家の子供たちの歯の健康維持~
私が子供たちの歯の健康を維持しようと決意したのは、2年前長女が3歳のときに『親子の良い歯のコンクール』で町の代表に選出されたことがきっかけです。
それまでも、仕上げ磨きはなるべく欠かさないように努力をしていました。飲み物は、麦茶や水や牛乳がほとんどです。おやつも、娘たちの手の届くところには置いていません。時間を決めてはありますが、ダラダラと食べさせず、食事の時間になるべくたくさんのおかずやご飯を食べてもらいたかったのです。自然と良い生活習慣が身に付け

ばいいなあ、私のさじ加減で断ち切れる誘惑は幼いうちは切っておこう。という程度の心構えでした。
それが、2年前の町代表選出をきっかけに、せっかくここまで虫歯も無く歯列も良いということで選んで頂いたのだから、今後も私が世話を焼いてあげられるうちは、きれいな状態を維持してあげたいと強く思うようになりました。
そして今年、次女が町の代表選出後、更に、山武郡市の代表に選ばれました。次女についても長女同様に良い生活習慣を崩さないようにしていきたいと思っています。娘たちの良い歯のおかげで、私も自分の歯の健康を維持したいと思えるようになりました。これからは、歯医者さんとも連携して、定期健診で80歳まで20本の歯が残せるように、親子で取り組んでいきたいと思



▲松崎美奈さん・稟ちゃん(右)

問健康介護課健康指導班 ☎(72)8321